

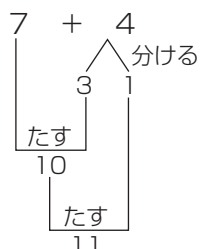
●今月の『ポピー』の算数で学習するおもな内容と大切なことがらです。 □の数字は、教科書のページ数です。

1年 たしざん

□ 10~17

- 7+4, 3+9のような、くり上がりのあるたし算ができるようにします。

〈計算のしかた〉



たす数やたされる数を分けて、10のまとまりを作って計算します。

4は 3と 1。
7と 3で 10。
10と 1で 11。



くり上がりのあるたし算は、2年生のたし算の筆算につながります。たし算カードを作ったり、身の回りの数字を使って、しっかり練習させましょう。

2年 かけ算(1)

□ 2~20

- かけ算の意味と式の表し方を知り、5のだん、2のだん、3のだん、4のだんの九九の練習をします。特殊な唱え方をする九九(二二に二が4、三三に三が9など)は、特に注意しましょう。

〔注意〕 2×5と5×2のかけ算の式の意味のちがいに気づかせましょう。

2×5…2の5倍
5×2…5の2倍

答えは同じだけど、式の意味がちがうんだね。

九九の暗記が嫌いになってしまわないように、しからず、「九九の表を見てごらん。」などと、繰り返し声かけをしましょう。



3年 (2けた)×(1けた)の計算、1けたをかけるかけ算、大きい数 □ 下2~33

- (2けた)×(1けた)の計算の筆算や暗算、(3けた)×(1けた)の計算の筆算をできるようにします。
- 一億までの数の表し方やしくみを学習し、「位」の意味を理解します。

4	5	3	6	0	0	0	0
千万の位	百万の位	十万の位	一万の位	千の位	百の位	十の位	一の位

四千五百三十六万と読みます。

大きい数を数字で書いたり、「数直線」の読み方を習ったりするよ。

・千万を4こ
百万を5こ
十万を3こ
一万を6こ
→ 合わせた数



4年 がい数、式と計算 □ 下2~29

- がい数の表し方を学習し、和や差、積や商をがい数を使って計算するしかたを学習します。

◎求める位の1つ下の位の数字を四捨五入する。

〈45921を一万の位までのがい数にする〉

45921 → 50000

↑ 千の位を四捨五入する。

- ◆千の位が0, 1, 2, 3, 4のときは一万の位の数はそのまま。千の位から下の数字は0000とする。
- ◆千の位が5, 6, 7, 8, 9のときは一万の位の数に1大きくし、千の位から下の数字は0000とする。

- (), +, -, ×, ÷がまじった式の計算のしかたや、計算のきまりを学習します。

5年 分数のたし算とひき算、分数と小数・整数 □ 下2~28

- 通分・約分のしかたを知り、分母がちがう分数のたし算とひき算ができるようにします。

- 〔ポイント〕 ① 通分して、同じ分母の分数になおしてから計算する。
② 答えが約分できるときは、約分しておく。



$$\frac{1}{6} + \frac{3}{10} = \frac{5}{30} + \frac{9}{30} = \frac{14}{30} = \frac{7}{15}$$

通分する 約分する

分母と分母の最小公倍数で通分して、分母と分子の公約数でわって約分するんだよ。

- 分数と小数、整数の関係を学習します。

分数→小数、整数に 小数、整数→分数に

6年 立体の体積、比とその利用 □ 143~166

- 角柱と円柱の体積の求め方をもとに、複雑な形をした立体の体積の求め方を学習します。

角柱の体積=底面積(底面の図形の面積)×高さ
円柱の体積=底面積(底面の円の面積)×高さ

- 比の意味と表し方がわかり、比を使って問題が解けるようにします。

〈比の表し方〉4と5の割合…「4:5」と表す。

〈比の値〉a:bで表された比で、aはbの何倍かを表した数を比の値という。

a:bの比の値=a÷b

〈等しい比〉a:bの両方に同じ数をかけたりわたりしてできる比は、a:bに等しい。